

アラビア書道と
ラバブコンサート

スーフィー音楽
プロジェクト

花と

Flower,
Arabic Calligraphy
& Rubab Concert



2022 **11/12** Sat
開演 **18:30** 開場 18:00

会場：東京ジャーミイ1F 多目的ホール

TICKET ¥4000

トルコ紅茶・バクラヴァ付き
お申込 ▶



【出演】

ムハンメット・リファット・チナル(歌)
ウエダタカユキ(ラバブ)
明坂武史(タブラ)
ターリク・ファタヤーニ(アラビア書道)
グフロン・ヤジッド(フラワーアート)

فن الخط العربي



ムハンメット・リファット・チナル (歌)

1982年トルコ共和国サムスン出身。1995年ハーフィズ(クルアーン暗記者)の称号を得る。

アンカラ大学神学部・アナドル大学経済学部(行政)卒。朗読と宗教音楽の分野を修め、2004年、イマーム・ハティップとして勤務を開始。監査ならびに朗読と宗教音楽の教育に従事。2019年、東京ジャーミイに着任。



ウエダタカユキ (ラバープ)

1997年から1999年、米国バークリー音楽院ギター専攻に在学。イスタンブルにて Elif Canfezâ Gündüz からケメンチェの指導を受ける。Ustad Homayun Sakhi に師事し、中央アジアのスーフィー楽器ラバープを習得。スーフィー・アンサンブルではウードとケメンチェを担当。民族楽器による作曲・編曲を手がける。Tokyo modal music lab 代表。



明坂武史 (タブラ)

北海道出身。ファルカバード流派のスロジャト・ロイ氏に師事し、年に一度インド東部のカルカッタにて研鑽を積む。インド古典音楽をベースにしつつ、タブラにエフェクトをかけるなど独自のアプローチでアンビエント音楽やインプロヴィゼーションのフィールドでも活動。



ターリク・ファタヤーニ (アラビア書道)

シリア出身。2010年に留学生として来日し、東京工業大学にて博士号(経営工学)取得。日本とアラブ企業をつなぐコンサルタント企業の経営者としての顔を持ちつつ、東京ジャーミイにてアラビア書道の講師をつとめる。



グロン・ヤジッド (フラワーアート)

東京出身。作家、ときどき花屋。写真、映像、絵画・言語など、多岐にわたる表現活動を展開。

